

陳 情	受 理 番 号	14	受 理 年 月 日	令和7年9月5日	付 託 委員会	都市建設 環 境
件 名	沖縄県那覇市牧志1丁目の十貫瀬丘陵古墳群（65基）に付随する旧県道（長虹堤、市道6号）から繋がる古道・一連のスージグワーハカミチグワー里道の復元について					

みだしの件について、別紙のとおり陳情いたしますので、よろしくお願いいたします。

沖縄県那覇市牧志1丁目の十貫瀬丘陵古墳群(65基)に付随する旧県道(長虹堤、市道6号)から繋がる古道・一連のスージグワーハカミチグワー里道の復元について

【抗議・請願書(再々)「2024年12月23付」等で2017年7月以降、国土調査を再三再四、要求・嘆願しています。新たな現地踏査を踏まえ、国土調査を要求し、里道の復元を嘆願します。】

十貫瀬丘陵の古墳65基に付随する古道・一連のスージグワーハカミチグワー里道が実在した事実を明らかにし、戦後の地籍調査の成果の正否を問い、その事実を共有して頂き、スージグワー里道については、中庸の代替里道、即ち、スージグワー里道を建設し、ハカミチグワー里道に繋げば、復元、即ち、新たな市道6号からスージグワーハカミチグワー里道が開通することになります。

戦後の地籍調査の成果に関わった行政機関長、その責任を果たす後任の国土交通大臣、法務大臣、財務大臣、沖縄総合事務局長、那覇地方法務局長、沖縄県知事、那覇市長、・沖縄県議会議長、那覇市議会議長様に高配のほどお願い申し上げます。